

2学期スタート「自己肯定感」を高めよう

2学期が始まって2週間余りが経ちました。ようやく朝晩の気温が少しだけ涼しくなってきたように感じます。本格的な秋の到来が待ち遠しいばかりです。子どもたちは、充実した夏休みを経て、気持ちも新たに学校生活を再スタートさせています。

さて、今年の夏はパリオリンピックが開催されました。3年前の東京オリンピックに続き、日本人選手たちが大活躍し、メダル獲得数はこれまでの世界大会でも最多であったとの報道もありました。世界の強豪と堂々と競い合う日本人選手を本当に頼もしく思います。

「自己肯定感」という言葉があります。「ありのままの自分を肯定する感覚」のことで、この「自己肯定感」が高いと、自分に自信を持って何事にも前向きに取り組めるようになり、それが豊かな人生にもつながっていくとも言われています。オリンピックのような大舞台で活躍する選手の多くは、おそらくこの「自己肯定感」が高いものと思われます。この「自己肯定感」はどうすれば高めていくことができるのでしょうか。

以下は、パリオリンピックで発せられた選手たちの印象に残った言葉です。

「挫折は私たちの進歩に不可欠な部分であり、勝利かそれ以上に多くのことをしばしば教えてくれます。あなたがより強くなって戻ってくることを確信しています。友よ！ また会えることを楽しみにしています。リスペクトを込めて（柔道・リネール選手：対戦した斉藤選手へ向けた言葉）」

「ありがとう、と言わなければならないのは私です。伝説の選手と戦えたことは素晴らしいこと。

4年後、私の挑戦を受けてください（柔道・斉藤立選手：リネール選手の言葉を受けて）」

「ここで一歩下がってしまうと、今後の柔道人生につながらないと思った。踏み出した一歩は、必ず何かにつながると信じている。（柔道・阿部詩選手）」

血の滲むような努力を重ねてきた一流の選手たちは、失敗や挫折から多くのことを学び、それを自分の成長の糧としていることがうかがえる言葉です。失敗から目を逸らすのではなく、失敗を恐れず挑戦し、たとえ失敗したとしてもそこから自分の課題を見つめて克服していこうとする姿勢が大事なのだなと改めて感じられました。そのような行動の積み重ねが「自己肯定感」の高まりにもつながっていくのではないかと思います。

今月の「校長室だより」には、1学期に実施した保護者・児童の学校評価アンケートを掲載しました。児童アンケートでは「自分にはよいところがある」との質問(3頁)に対しての肯定的回答が若干低めでした。どうか、この2学期、押水第一小学校の子どもたちには失敗を恐れず挑戦して、「自己肯定感」をますます高めていってほしいと願っています。

今回上記で紹介したオリンピック選手の言葉は柔道選手のものばかりでしたが、柔道にかかわって、相田みつをさんが素敵な詩をかいているので最後に紹介します。

『受け身 負ける練習』

相田 みつを

柔道の基本は受身

受身とは投げ飛ばされる練習

人の前で叩きつけられる練習

人の前でころぶ練習

人の前で負ける練習です。

つまり、人の前で失敗をしたり

恥をさらす練習です。

(中略)

長い人生には

カッコよく勝つことよりもぶざまに負けたり

だらしなく恥をさらすことのほうが

はるかに多いからです。

(中略)

若者よ 失敗を気にするな

負けるときにはさらりと負けるがいい

口惜しいときには「こんちくしょう！」と、

正直に叫ぶがいい

弁解なんか一切するな

泣きたいときには 思いきり泣くがいい

やせ我慢などすることはない

(中略)

若者よ 頭と体のやわらかいうちに

受身をうんと習っておけ

受身さえ身につけておけば

何回失敗しても

すぐ立ち直ることができるから・・・

(中略)

そして 負け方や受身の

ほんとうに身についた人間が

世の中の悲しみや苦しみに耐えて

ひと(他人)の胸の痛みを

心の底から理解できる

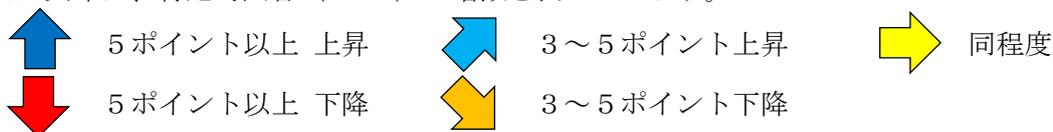
やさしい暖かい人間になれるんです。

(後略)

※ 表中の A ~ D については、以下の通りです。

A : あてはまる B : どちらかといえばあてはまる C : どちらかといえばあてはまらない D : あてはまらない

※ 矢印は、肯定的回答 (A+B) の増減を表しています。



保護者アンケート結果

	質問項目	R6前期					R5前期	増減	
		A	B	C	D	A+B	A+B		
お子様の様子	1 お子様は、学校へ行くのが楽しいと言っていますか。	人数	36	21	4	0	57	56	→
		%	59.0	34.4	6.6	0.0	93.4	93.3	
	2 お子様は、学校の授業がわかりやすいと言っていますか。	人数	29	26	4	2	55	57	↘
		%	47.5	42.6	6.6	3.3	90.2	95.0	
	3 お子様は、ご家庭や地域で、自分からあいさつをしていますか。	人数	31	21	7	2	52	52	→
		%	50.8	34.4	11.5	3.3	85.2	86.7	
	4 お子様は、自分で計画を立てて勉強していますか(決められた時刻で宿題をしている等)。	人数	18	18	18	7	36	38	↓
		%	29.5	29.5	29.5	11.5	59.0	64.4	
	5 お子様は、家で読書をしていますか。	人数	11	12	21	17	23	30	↓
%		18.0	19.7	34.4	27.9	37.7	50.0		
6 お子様は、10時までには寝ていますか。	人数	26	14	11	10	40	47	↓	
	%	42.6	23.0	18.0	16.4	65.6	79.7		
7 お子様は、家でお手伝いをしていますか。	人数	17	33	8	3	50	50	→	
	%	27.9	54.1	13.1	4.9	82.0	83.3		
8 お子様は、地域の行事等に参加していますか。	人数	33	20	6	2	53	49	↑	
	%	54.1	32.8	9.8	3.3	86.9	81.7		
9 お子様は、学校や家庭でのきまりを守っていますか。	人数	20	31	9	1	51	53	↘	
	%	32.8	50.8	14.8	1.6	83.6	88.3		
家庭の様子	10 家庭では、お子様との会話を大切にしていますか。	人数	39	21	1	0	60	57	↗
		%	63.9	34.4	1.6	0.0	98.4	95.0	
	11 家庭では、お子様との間でルールを決めていますか(家庭学習 テレビやインターネット ゲーム その他)。	人数	34	21	5	1	55	56	↘
		%	55.7	34.4	8.2	1.6	90.2	93.3	
12 家庭では、規則正しい生活やきまりを守るようお子様に声かけをしていますか(早寝 早起き 家庭や学校でのルール等)。	人数	38	21	2	0	59	60	↘	
	%	62.3	34.4	3.3	0.0	96.7	100.0		
13 家庭では、PTA活動を理解し、様々な行事に参加していますか。	人数	36	22	2	1	58	56	→	
	%	59.0	36.1	3.3	1.6	95.1	93.3		
学校の様子	14 学校は、学校の教育方針や活動、子どもたちの様子等をわかりやすく保護者に伝えていますか。(校長室だより 学級だより ホームページ)	人数	39	21	1	0	60	57	↗
		%	63.9	34.4	1.6	0.0	98.4	95.0	
	15 学校は、保護者の意見を聞き、保護者と連携・協力した学校づくりに努めていますか(保護者アンケート)。	人数	35	24	2	0	59	55	↑
		%	57.4	39.3	3.3	0.0	96.7	91.7	
	16 学校は、子どもたちの安全に対する取組や対応が取られていると思いますか(集団下校 不審者対応 避難訓練)。	人数	44	15	2	0	59	60	↘
		%	72.1	24.6	3.3	0.0	96.7	100.0	
	17 学校は、子どもたちが豊かな心を育むための教育活動を推進していると思いますか(PTA活動 学級園 等)。	人数	40	20	1	0	60	57	↗
		%	65.6	32.8	1.6	0.0	98.4	95.0	
	18 学校は、地域の行事への活動の参加を家庭や地域に呼びかけていると思いますか(PTA活動 地域の活動等)。	人数	39	22	0	0	61	58	↗
		%	63.9	36.1	0.0	0.0	100.0	96.7	
19 学校は、いろいろな事を相談しやすいですか。	人数	28	29	3	1	57	55	→	
	%	45.9	47.5	4.9	1.6	93.4	91.7		
20 学校は、保護者の相談や要望に適切に対応していますか。	人数	35	24	2	0	59	53	↑	
	%	57.4	39.3	3.3	0.0	96.7	88.3		
21 学校は、健やかな児童の育成のために一生懸命頑張っていますか。	人数	43	18	0	0	61	58	↗	
	%	70.5	29.5	0.0	0.0	100.0	96.7		

<お子様の様子>

質問項目1「学校へ行くのが楽しい」では前年度に引き続き今年度も90%以上の肯定的回答をいただきました。ありがとうございます。2「授業がわかりやすい」では、肯定的回答が90%以上を維持しているものの、そうではないと回答した保護者の方が6名いらっしゃいました。質問1と質問2は、学校としては常に100%の肯定的回答を目指すべきものと考えます。2学期以降これが改善されていくように、職員一同、協力して取り組んでまいります。

質問項目4「計画的な家庭学習」、5「家庭での読書」、6「夜10時までの就寝」では、いずれも肯定的回答の割合を下げてしまいました。学習に限らず見通しをもって計画的に物事に取り組んだり、読書を通して自分の知見を深めたり、あるいは毎日十分に睡眠をとって活力ある生活を継続していかうとしたりしていくことは、生涯にわたって大切にしていきたい習慣と言えます。学校におきましても機会をとらえて、繰り返し児童に呼びかけていきたいです。

<家庭の様子>

質問項目10～13は、ご家庭の様子についての項目ですが、どの項目も昨年同様、肯定的回答が9割以上と高水準を維持しております。特に10「家庭での会話」についての項目の数値が高く、学校としても大変ありがたく思っております。ご家庭でのお子様のご様子や会話などから気になることがあれば、ぜひ学校にもお伝えいただければと思います。

<学校の様子>

学校の様子に関わる項目（質問項目14～21）につきましては、すべての項目で肯定的回答が9割台の回答をいただきました。今後もこれが継続するよう、ご家庭と連絡を密に、連携して取り組んでいけたらと考えております。今後ご協力の程よろしくお願いいたします。

児童アンケート結果

	質問項目		R6前期					R5前期	増減
			A	B	C	D	A+B	A+B	
生徒指導 他	1 学校へ行くのは楽しいですか。	人数	38	15	2	2	53	57	
		%	66.7	26.3	3.5	3.5	93.0	96.6	
	2 自分には、よいところがあると思いますか。	人数	29	20	4	4	49	58	
		%	50.9	35.1	7.0	7.0	86.0	98.3	
	3 自分の役割に責任をもち、仕事がんばっていますか(委員会 クラスの係活動 そろじ 給食当番)。	人数	36	15	5	1	51	58	
		%	63.2	26.3	8.8	1.8	89.5	98.3	
	4 自分の目標に向かって、努力していますか(夢の木 目標やめあて)。	人数	33	20	4	0	53	59	
		%	57.9	35.1	7.0	0.0	93.0	100.0	
5 友だちとなかよくしたり助け合ったりしていますか。	人数	40	16	0	1	56	51		
	%	70.2	28.1	0.0	1.8	98.2	96.2		
6 友だちにいやなことをしたりいじめたりしていませんか。	人数	38	12	2	5	50	56		
	%	66.7	21.1	3.5	8.8	87.7	94.9		
7 地域や家庭、学校であいさつができていますか。	人数	40	14	2	1	54	57		
	%	70.2	24.6	3.5	1.8	94.7	96.6		
8 学校のきまりを守っていますか(廊下を走らない。給食は、静かに食べる等)。	人数	25	25	6	1	50	52		
	%	43.9	43.9	10.5	1.8	87.7	88.1		
学力向上・ 学校研究	9 チャイムと同時に号令・ベル学・ふり返りができていますか。	人数	24	24	7	2	48	55	
		%	42.1	42.1	12.3	3.5	84.2	93.2	
	10 話す・聞くルールができていますか(友だちに向かって位置を変えて話す)。	人数	35	19	2	1	54	57	
		%	61.4	33.3	3.5	1.8	94.7	96.6	
	11 話す・聞くルールができていますか(友だちの話す体を向けて最後まで聞く)。	人数	36	17	3	1	53	54	
		%	63.2	29.8	5.3	1.8	93.0	91.5	
12 授業では、友だちや先生と課題をつくれるようになってきましたか。	人数	23	29	3	2	52	58		
	%	40.4	50.9	5.3	3.5	91.2	100.0		
13 自分の考えをノートに書いたりまとめたりすることができるようになりましたか。	人数	26	26	1	4	52	40		
	%	45.6	45.6	1.8	7.0	91.2	87.0		
14 朝学習やドリルタイムでの活用問題が、解けるようになりましたか。	人数	32	19	4	2	51	51		
	%	56.1	33.3	7.0	3.5	89.5	91.1		

授業	15	授業は分かりやすいですか。	人数	41	13	2	1	54	58	
			%	71.9	22.8	3.5	1.8	94.7	98.3	
	16	先生は、分からないことがあると、ていねいに教えてくれますか。	人数	50	6	0	1	56	57	
			%	87.7	10.5	0.0	1.8	98.2	96.6	
	17	先生は、ほめたり、はげましたりしてくれますか。	人数	43	14	0	0	57	57	
			%	75.4	24.6	0.0	0.0	100.0	96.6	
家庭学習	18	学習したことが、よく分かるようになるための自学ノートを書いていますか。	人数	21	19	4	3	40	40	
			%	44.7	40.4	8.5	6.4	85.1	87.0	
	19	時間を決めて計画的に家で宿題をしていますか。	人数	31	15	6	5	46	48	
			%	54.4	26.3	10.5	8.8	80.7	82.8	
表現力	20	授業や行事で自分のまとめたことや練習したことを発表できましたか。	人数	35	21	1	0	56	56	
			%	61.4	36.8	1.8	0.0	98.2	94.9	

<生徒指導 他>

いずれの質問項目も肯定的回答が8～9割台で推移しておりますが、数値が全体的に下がっており、特に2「自分にはよいところがある」3「自分の役割への責任」4「目標に向かっての努力」といった項目の結果が気になるところです。学校では子どもたちは自分の役割をしっかりと果たしながら頑張っているととらえておりますが、今後は子どもたちの頑張りはもちろん、日頃の役割遂行の姿や失敗を恐れずに挑戦しようとしている姿にもさらにしっかりと目を向け、ほめたり励ましたりしていこうと全職員で話し合いました。これらの項目が改善するよう努めていきます。

<学力向上・学校研究>

質問項目9～14「学力向上・学校研究」に関わる項目では、質問項目13「自分の考えの記述」では、昨年度下がったポイントが回復いたしました。授業においては、児童が自分の考えを話し合ったり考えたことやまとめたことを記述したりする活動を多く取り入れています。そのような中で、児童が自分の考えを持って、それを記述できていると実感できていることは大変喜ばしいことととらえています。今後ますますそのような力が大事になってくると思いますので、継続して傾注していきたいと考えます。

一方「話すルール」「聞くルール」では9割以上の肯定的回答を維持していますが、「ベル学」の項目で数値を下げてしまいました。1学期はそのような状況が若干見られたので、生徒指導主事が中心となって注意喚起し改善されてきていると感じております。これについても留意していきたいです。

<授業・家庭学習・表現力>

授業に関わる質問15～17ではどの項目においても9割以上の肯定的回答の割合となりました。ただ、保護者アンケートの結果にも記述した通り、これらの数値が100%となるように、今後も職員全員で授業研究や個別指導に努めていく所存です。

質問18「自学ノート」の項目では、前年度と同水準の数値となりました。「自学ノート」の取組を通して、自分の課題や弱点を認識してそれを克服していこうとする力や自分の考えを整理したりまとめたりする力が育まれればと思っています。今後もこの肯定的回答の割合が高まるよう努めていきたいです。ご協力の程よろしく願いいたします。

保護者アンケートの記述欄について

保護者アンケートの記述欄におきましては、保護者の皆様から、おほめの言葉や感謝の言葉等を多数いただきました。誠にありがとうございます。

ご意見としましては、学校の決まりについて「もう少し個人の自由を尊重してはどうか」、先生方の言葉遣いで「方言が使われるとわからないことがある」等々のご指摘がありました。

現行の学校の決まりは、学校で集団生活を送っていく上で必要と考えられてきたことを継承しつつ、その時々的大事にすべき新たな価値観を取り入れながら少しずつ変遷してきたものと言えます。今後も保護者や地域の声に耳を傾けながらよりよい決まりにしていきたいと思っています。来年度は小学校が統合され新しい学校となります。統合される3校の決まりをもとに新たな決まりが作られますが、引き続きご意見・ご要望等いただければありがたいと存じます。

方言に関しましては、ご指摘を受けて、特に授業で大切なことを明確に伝えるべき時は、その使用は避けた方がよいと考えました。一方、方言を使うことで親和性が高まることもあります。その使い分けを意識しながら子どもたちと接していきたいです。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。